

# 令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：室長補佐  
氏名：福島 健太郎

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局政策課(国際戦略室)			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
	(○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	—
受入れ形態	実地研修のみ			
選考時の面接の 実施予定	短期 コース <input type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 長期 コース <input checked="" type="checkbox"/> 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
受入れ条件	・語学力(英語・日本語)を相当程度有していること。			
実習内容	国際戦略室では、科学技術・学術分野の国際交流・協力に関する業務を行っています。 (実施予定の主な業務内容) ・国際会議の開催準備、運営補助等 ・海外の政策、科学技術関係者との協議に係る諸準備等 ・国際機関等との文書交換、取極め等の補助			
受入れ局課室紹介	科学技術・学術政策局政策課国際戦略室は、文部科学省における科学技術・学術政策の国際分野のとりまとめを担当する部局です。具体的には、科学技術・学術の国際交流・協力に係る政策の立案及び省内外との調整、国際共同研究や研究者の研究交流等の事業の実施、諸外国や国際機関との協力の調整等を行っています。			
受入れ局課室からの 一言	科学技術・学術分野の国際交流・協力等に強い関心を有し、物事に積極的に取り組む学生を特に歓迎します。			

# 令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：総括係員  
氏名：河原崎 陽介

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局企画評価課			
募集学校種 ※短期コース	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない
(○がマークされている部分が希望学校種となります)				
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	—
受入れ形態	実地実習を基本とする。(オンラインでの実習の併用の希望がある場合は相談して決定する)			
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	長期コース 予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
受入れ条件	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作ができる方			
実習内容	<p>【内容例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術白書・データの作成補助</li> <li>・企画評価課の担当政策に関する課題の分析、関係者へのヒアリングの実施、施策提案</li> <li>・会議の資料準備、会場設営の補助</li> <li>・国内外の最新科学技術動向に関する調査分析</li> </ul> <p>※詳細の実習内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。</p>			
受入れ局課室紹介	企画評価課では、文部科学省各局課の政策立案に資する国内外の情報収集や分析、政策立案手法や研究開発の評価の推進を行っており、客観的根拠に基づく政策形成を図り、文部科学省における戦略的な政策立案に貢献しています。			
受入れ局課室からの一言	企画評価課の業務に関心があり、意欲のある方の参加を歓迎します。 また、インターンシップの経験を通して、今後の進路選択の一助になれば幸いです。			

# 令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：機構・総括係長  
氏名：戸辺弘亮

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局 研究開発基盤課 量子研究推進室			
募集学校種 ※短期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="radio"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="radio"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 (上記期間中で1人につき、原則2週間)		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	1人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 (期間内の合計受入れ数)	—
受入れ形態	実地実習のみ。(オンラインでの実習は対応不可)			
選考時の面接の実施予定	短期コース 予定あり 予定なし	<input type="radio"/> 長期コース <input type="checkbox"/>	予定あり 予定なし	<input type="checkbox"/>
受入れ条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>量子科学技術に関する政策立案に興味がある方(物理学、生命科学、公共政策等)</li> <li>知らないことを積極的に吸収し、前向きに取り組む意欲のある方</li> </ul>			
実習内容	<p>量子科学技術(光・量子技術)は、近年目覚ましい技術進展により、今後の社会を支える技術として注目されており、諸外国で活発な研究開発投資が行われています。我が国でも、超スマート社会(Society 5.0)の重要基盤技術として、政府や産業界からの注目が集まっています。</p> <p>本実習では、このような光・量子技術について、以下のような政策課題を設定し、実習期間中に行う資料作成、実際の業務の体験、職員とのディスカッション等を通じて、課題に対する解決策を検討し、とりまとめていただきます。</p> <p>(課題例)※実際の課題は、本人の希望も踏まえつつ柔軟に設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国における量子科学技術の技術展望と、研究開発への投資戦略の策定</li> <li>大規模な最先端研究施設(放射光施設SPring-8等)の成果最大化に向けた戦略策定</li> <li>新たに東北に建設される次世代放射光施設における産学官連携の強化、および研究開発投資効果を最大化する方策</li> <li>量子科学技術研究開発機構(QST)で、新たに発足した医学や生命科学との融合領域である「量子生命科学」の展開や応用の方策</li> </ul> <p>(補足)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国内の研究機関等の訪問を実習期間中に実施する際には、旅費等は自費負担となります。</li> </ul>			
受入れ局課室紹介	<p>量子研究推進室は、これからのSociety 5.0を支える重要基盤技術である量子科学技術の推進に関する業務を担っています。具体的な業務としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経済・社会的な重要課題に対し、量子科学技術(光・量子技術)を駆使して、非連続的な解決(Quantum leap)を目指す「光・量子飛躍フラッグシッププログラム(Q-LEAP)」の実施</li> <li>我が国の科学技術を支え、産業に貢献するSPring-8,SACLA,J-PARCといった大型研究施設の整備・運用</li> <li>官民地域パートナーシップによる次世代放射光施設の推進</li> <li>量子科学技術を支えるプラットフォームとなるべく平成28年に誕生した「量子科学技術研究開発機構(QST)」の運営等に関する業務</li> </ul> <p>と多岐にわたっています。新しい科学技術分野を切り拓いていくには、多くの困難も伴いますが、やりがいのある仕事であり、室内一丸となって前向きに取り組んでいます。</p>			
受入れ局課室からの一言	量子技術は世界を変える可能性を秘めた最先端技術です。その政策推進を担う量子研究推進室では熱意ある方の応募をお待ちしております！			

# 令和2年度春期文部科学省インターンシップ受入れ計画

指導担当者役職：総括係長  
氏名：山本 智久

受入れ局課室名	科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課			
募集学校種 ※短期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input checked="" type="radio"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
募集学校種 ※長期コース	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 高等専修学校	<input type="checkbox"/> 大学 <input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 短期大学 <input checked="" type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>
受入れ期間 ※短期コース	2月1日～3月5日 <small>(上記期間中で1人につき、原則2週間)</small>		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	2人
受入れ期間 ※長期コース	—		受入れ人数 <small>(期間内の合計受入れ数)</small>	—
受入れ形態	実地実習のみ。(オンライン対応も可)			
選考時の面接の 実施予定	短期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="radio"/>	長期 コース 予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="radio"/>		
受入れ条件	特になし			
実習内容	具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。 <small>(当課で関心を持った業務等について、HP等を参考に具体的に記入してください。)</small>			
受入れ局課室紹介	これらの業務のうち一つでも興味があれば、是非ご応募下さい。意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 <small>(専門的な知識や技術は必要ありません。)</small> 概要：産学官連携システムの構築や大学等の研究成果の実用化等により、科学技術イノベーションを創出し、広く社会・国民へ還元する取組を実施しています。例えば、以下のような業務を行っています。 ・産学官連携施策の企画・立案、実施 ・大学等における知的財産施策(特に特許関係)の企画・立案、実施 ・大学等から企業への技術移転の促進に係る施策の企画・立案、実施 ・大学発ベンチャー創出・支援施策の企画・立案、実施 ・産学連携研究開発拠点の構築に係る施策の企画・立案、実施 ・科学技術による地域活性化施策の企画・立案、実施			
受入れ局課室からの 一言	やる気ある方はぜひご応募ください。			